

一

般 質 問

11人の議員から17件の一般質問

一般質問とは？

議員が、町の一般事務に対してその執行の状況または将来の方針、政策的提言や行政への批判等を執行者に直接質問することです。

質問の範囲は、町の行財政全般のほか、地域の問題や住民生活に関わる事項など多岐にわたっています。



pick up 3

議員提出議案第4号 議会から国へ — 意見書を提出 —

不正アクセスによる年金情報流出問題について、全容解明と再発防止策を求めるため、意見書を提出するものです。

不正アクセスによる年金情報の流出に関し、再発防止策の確立を求める意見書

日本年金機構（以下「機構」という）は6月1日、不正アクセスによって約125万件もの年金情報を流出させたことを明らかにした。公的機関からのこれだけ大量の個人情報の流出は、前代未聞であり、不信を増大させる問題が起きたことは、極めて遺憾である。今回の事案では、基礎年金番号に加えて、氏名、生年月日、住所も流出していることから、年金手続きのなりすましかけだけでなく、振り込み詐欺などの犯罪に悪用される恐れがある。国民の生活と財産を脅かす深刻な事態である。年金行政の責任者である厚生労働大臣は、最優先でこの問題に対処すべきである。

本件は、5月8日の機構のパソコンへの不正アクセスとウィルス感染によるものであるが、深刻な被害をもたらしたのは、機構がインターネットに繋がったパソコンで年金情報を扱っていたという個人情報管理の不備にある。他にも、機構が内規に反して、約55万件の個人情報にパスワードを設定していなかったことも明らかになっている。かつての旧社会保険庁の旧態依然とした体質が、未だに改まっていない。

よって、瑞穂町議会は、国会及び政府に対し、問題の全容解明はもちろん、対象者が犯罪等の被害に遭わないよう万全の対策を講じること、実効性のある再発防止策を確立することを強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成27年6月12日

東京都西多摩郡瑞穂町議会

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、国家公安委員会委員長 宛

2つの特別委員会を設置

「横田基地問題」や「交通問題」は長年にわたつての町の大きな課題であり、今後も特別に取り組む必要があることから特別委員会を設置するための提案が動議で示されました。いずれも全会一致で可決されました。

基地対策特別委員会

横田基地の騒音や事故など周辺に対する問題対策と国からの交付金、補助金などの増額や適正化を図るための調査や関係機関への要望などを行います。

委員長 石川 修
副委員長 吉野 一夫

齋藤 成宏
大坪 国広
小川 龍美
小山 典正
小島 利正



交通対策特別委員会

八高線の複線化やモノレールの延伸、民間バスの利便性の向上など、住民の交通に係る環境を確保するための調査や関係機関への要望などを行います。

委員長 原 成
副委員長 山崎 隆

村上 嘉夫
下野 義子
近藤 浩夫
古宮 郁夫
森宮 巨



※氏名は写真前列右から左、次に後列右から左へ



古宮 郁夫 議員（自民新政治家）

第4次瑞穂町長期総合計画の 後期基本計画見直しについて

町長 9月定例会の後
パブリックコメントを行う予定

質問 平成23年度を初年度とした基本計画は、平成28年度より後期基本計画に移行する。すでに見直し作業の一環として町民意識調査や現況の確認がされているものと思慮している。しかし、平成26年3月改定、目標年次平成32年の瑞穂町都市計画マスタープランとの兼ね合い、情報や状況の変化・着眼点等の検証を含め、今後の具体的な見直し作業の内容や状況の情報開示が必要と考え、町長の所見を伺う。

こんな質問もありました
マイナンバー制度実施に向けた取り組みは
町長 時機を見て、町民への周知に努める。

町長 第4次長期総合計画は27年度末に前期5年が終了する。社会経済情勢の動向や町民意識の変化などに対応するため基本計画の見直しを進めている。そ

う。



瑞穂町将来都市像の看板（二本木地区）